こんにちは、
日本共産党井上けんじです
日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5（FAX 兼用）６９１－３３２３
日本共産党京都市会議員団 ５２２２－３７２８ FAX 211-2130 '14 年５月 11 日号
市会議員団ホームページ http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/ E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

憲法改悪や労働者派遣法改悪等々、安倍内閣の暴走を許すな

メーデーや憲法集会など、運動の輪が広がる

生かそう憲法、守ろう９条

５月３日午後、円山音楽堂にて「憲法９条を守ろう、暮らしに生かそう」と集会が開かれ、その後、市内をパレードしました。菅原文太さんからもメッセージが寄せられました。

頑張れローダーシャ

５月１日はメーデー。京都では、二条城前での集会のあと、３コースに分かれて市内をパレードしました。こくた恵二・倉林明子両国会議員をはじめ、日本共産党も参加。労働者の皆さんたちと一緒に集会・パレードに取り組み、また激励しました。

井上けんじ・山内よし子・倉林明子の３人の議員でパレード中の労働者の皆さんを激励しました（南コースにて）。

特に労働分野では、現在、政府が国会に「労働者派遣法改悪案」を提案中。派遣労働を無制限に拡大しようとするもので、「生涯派遣」「正社員ゼロ」社会にもなりかねない代物です。メーデーでも、「安倍内閣の暴走を許すな」のスローガンとともに「派遣法改悪案を廃案に」との声が響き渡りました。

日本共産党も、「派遣法大改悪に反対しましょう」と呼びかけています。

市営住宅の改善、実現へ

南区内の、八条・山ノ本両市営住宅の改修が懸案となっていましたが、ようやく着工へ向け、動き出しました。４月には、それぞれ、説明会も開かれました。

井上議員は、従来から、改善を求め続けてきました。今も、「改修の内容や方向、進め方など、住んでいる住民の皆さんが主人公で」と求めています（写真上は八条団地）。

最近の相談から

◎入院の予定だが費用が心配。→国保でも社会保険でも、限度額認定証というのを発行してもらって医療機関の窓口に提示すれば、一定限度額までの支払いで済みます。限度額は所得によって異なります。近日中に、井上議員と一緒に認定証をもらいに行く予定です。

◎首を切られ、会社の寮を追い出された人が知人宅に一時居候。しかしいつまでもというわけにいかず井上議員に相談。一緒に福祉事務所へ行き、現在、緊急一時宿泊施設に入所中ですが、近日居宅確保の予定。

◎借家探しや、地代・家賃の値上げなど、お住まいに関するご相談も増えています。

◎老人ホームも探していますが、これも大変です。

祭

りの季節。４月から５月にかけては、各神社のお祭り。井上議員も少しだけお手伝いさせて頂きました。